学校番号	３０１２

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店出版）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の内容を基本に、目標達成のため生徒自らが考え、意志決定し行動できるようにする。
そのために日常的な健康課題との関連性を持った課題解決学習や参加型の授業を、積極的に取り入れる。

２　学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようになるとともに、身近な健康問題を考えその解決方法について考えることができるようになる。
・各単元の教材を通じて、健康・安全・幸福・環境等の重要課題を学習させ、日常生活の具体例を提示し理解させるとともに、意志決定・行動選択の変容を図る。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ：関心・意欲・態度	ｂ：思考・判断	ｃ：知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	・ワークシート ・実習 ・ブレインストーミング	・定期テスト ・ワークシート ・実習 ・ブレインストーミング ・その他成果物	・定期テスト ・ワークシート ・実習 ・ブレインストーミング ・その他成果物

上に示す観点に、基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 １．思春期の体と健康 ２．思春期の心と健康	○	○	○	a:心と体の関係について資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:心と体の関係について理解したことや、理解する過程で得た自身の考えを整理したり説明することができる。 c:心と体の関係を理解し、その関係が健康とも密接に関わることについて知る。また、そのことを記述できる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		性意識と性行動の選択 １．性意識の変化と異性の尊重 ２．性に関する情報と性行動	○	○	○	a:性に関する情報を調べたり、正しい情報かどうかを判断したりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:自身や異性への性に関する知識を深め、行動に移したり、考えを発表することができる。 c:性に関する問題の例を挙げ、さまざまな情報の正誤を理解し、問題解決ができるようになる。	ワークシート 定期考査 班別学習 その他成果物
		結婚生活と健康 １．心身の発達と結婚生活 ２．結婚生活と家族の健康	○	○	○	a:自身の将来について、どのような結婚生活を望むのか、どのようにすれば実現できるのかなどを考えることに取り組もうとする。 b:自身だけでなく、家族が健康に過ごすために必要な知識や情報を深め、実現するまでの過程を説明したり、課題を見つけたりすることができる。 c:結婚生活における課題や、自身だけでなく他者の健康も考えるということがどういうことなのかを理解し、自身の考えを記述できる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		妊娠・出産と健康 １．受精・妊娠・出産 ２．妊娠・出産期の健康のために	○	○	○	a:妊娠や出産について、資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:妊娠や出産までに備えておくべき心と体の状態や知識について、自身だけでなく他者とも意見交換をしながら考えることができる。 c:妊娠や出産のために備えておくべきこと、考えられる危険性など、ブレインストーミングなどを経て得た知識を説明したり記述したりすることができる。	ワークシート 定期考査 ブレインストーミング その他成果物

		家族計画と人工妊娠中絶 １．家族計画の意義と避妊法 ２．人工妊娠中絶	○	○	○	a:自身にとって家族とはどのような存在かを考えたり、妊娠を望む場合と望まない場合との違いについてなどを考える。 b:避妊の必要性や正確性を十分に考えたり、人工妊娠中絶における体への危険性などについて説明することができる。 c:避妊や人工妊娠中絶における知識を理解している。また、その知識を基に、将来の家族構成や家族の在り方について計画を考えることができる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		加齢と健康 １．加齢にともなう心身の変化 ２．中高年期を健やかに過ごすために	○	○	○	a:加齢に伴う心身の変化や中高年期を迎えるまでに備えておくべきことなどについて学習することに取り組もうとする。 b:中高年を健やかに過ごすために必要なことは何か、またその時期に発症し得る症状などについて考えたり、説明できたりする。 c:中高年期を過ごすために、どのような生活習慣の見直しや改善が必要なのかについて知識を深める。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		高齢者のための社会的取り組み １．高齢者の健康課題とその支援 ２．すべての人が健康で安全に暮らすための取り組み	○	○	○	a:高齢者にはどのような健康課題があるのか、どのような支援を必要としているのか、あるいはできる支援はないのかなどを考える活動に取り組もうとする。 b:健康とは何か、支援する側と支援される側が混在する社会で全ての人が健康かつ安全に暮らすとはどういうことか、必要なことは何かなどを考えたり、説明したりすることができる。 c:高齢者の健康における支援法や課題などを発見し、解決するまでの過程まで理解できる。そのうえで、全ての人の健康と安全について、自身の考えを記述できる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
２学期	生涯を通じる健康社会	保健制度とその活用 １．保健行政の役割と健康づくり ２．保健サービスの活用	○	○	○	a:保健制度について、行政の役割やサービスの種類・向上などを探したり調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:行政の役割分担や保健サービスがどの程度浸透しているのか、現代の社会に適しているのかなどについて課題を見つけたり、新たな発想ができるようにする。 c:行政の役割や保健サービスが社会生活に役立ち、健康づくりに連動していることを理解している。	ワークシート 定期考査 その他成果物

	生活と健康	医療制度とその活用 １．医療制度と医療保険のしくみ ２．医療機関と医療サービスの活用	○	○	○	a:医療制度や保険の仕組み、医療サービスと日常生活とのかかわりについての学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活で活用している医療の制度やサービスを例に挙げ、更なる制度やサービスの向上などについて考えたり説明できたりする。 c:活用したことのない、制度やサービス、保険の仕組みについて知識を深め、自身や現代社会にどのように活用できるかなどを記述することができる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		医薬品と健康 １．医薬品の種類と使い方 ２．医薬品の安全性のための対策	○	○	○	a:医薬品の種類や使い方、安全性への知識などについて調べたり考えたりする学習活動に取り組もうとする。 b:医薬品の危険性や配慮すべき事項を理解したうえで、正しい使用方法とはどのようなことかを話し合ったり整理することができる。 c:適切な使用方法や安全対策の知識を深め、健康を損ねないような医薬品との関わりを説明したり記述できるようにする。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		さまざまな保健活動や対策 １．健康づくりのための活動 ２．民間機関の保健活動 ３．国際機関の保健活動	○	○	○	a:身近な保健活動を振り返り、社会にはどのような保健活動が存在するのかについての学習活動に取り組もうとする。 b:国内だけでなく、国際的な保健機関の存在を知り、その活動と現代社会とのかかわりについて考えたり、個人でできる対策と社会的に取り組む対策との分類を考えたりする。 c:保健活動の意義や内容を理解し、活動への支援や参画方法などを考えることができる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		大気汚染と健康 １．大気汚染の原因と健康影響 ２．大気にかかわる地球規模の問題	○	○	○	a:大気汚染による健康被害や有害物質について資料を調べたり読んだりして学習活動に取り組もうとする。 b:大気汚染による主な健康被害や人体だけでなく、地球規模での悪影響で考えられることを話し合ったり発表することができる。 c:日常生活で取り組むことができる健康被害対策への知識を深め、説明したり記述したりできる。	ワークシート 定期考査 グループ発表 その他成果物
		水質汚濁・土壌汚染と健康 １．水質汚濁とその健康影響	○	○	○	a:水質汚濁や土壌汚染が与える健康被害について調べる学習活動に取り組もうとする。 b:水質や土壌を含む典型７公害と健康被害について考えたり話し合ったりして発表できるよう	ワークシート 定期考査 班別学習 その他成果物

		２．土壌汚染とその健康影響 ３．大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり				にする。 c:７公害をさらに細分化するとさまざまな健康被害にかかわる環境課題があることを理解し解決のために日常生活から取り組めることなどを考え記述することができる。	
		健康被害の防止と環境対策 １．環境汚染の防止とその対策 ２．産業廃棄物の処理と健康	○	○	○	a:環境汚染の原因を考えるとともに防止法や対策法を考えたり、産業廃棄物と健康のかかわりについて考えたりする学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活でできる予防や対策を話し合いまとめたり説明したりすることができる。また、産業廃棄物の処理にはどのような方法があるのかを知り、より健康に被害の少ない方法を考える。 c:環境汚染が人体に与える影響を十分に理解し、被害を最小限に抑えるための対策や処理の方法などを記述できるようにする。	ワークシート 定期考査 その他成果物
３学期	社会生活と健康	環境衛生活動のしくみと働き １．ごみの処理 ２．上下水道の整備とし尿の処理	○	○	○	a:地球への悪影響を最小限に抑えることができるごみの処理の仕方や上下水道の整備について調べたりまとめたりする学習活動に取り組むことができる。 b:下水道の普及を広めるためにはどのような宣伝の仕方が適しているかなどを話し合い、発表したりする。 c:ごみの不適切な焼却や埋め立てが及ぼす健康被害や有害物質の発生やごみの再利用などの知識を深めて説明したり記述できるようにする。	ワークシート 定期考査 ブレインストーミング その他成果物
		食品衛生活動のしくみと働き １．食品の安全性 ２．行政や製造・加工者による衛生管理	○	○	○	a:普段口にしている食品がどのような過程を経て販売されているのか、どのような安全性の確認がされているのかなど衛生面についての学習活動に取り組むことができる。 b:食品の流通過程で必要な安全性への配慮や危険性が高い工程などについて調べ、どのようにして安全性が確保されえているのかを説明することができる。 c:食品衛生についての法律があることも学び、食品に関して生産から口にするまで、アレルギーや添加物なども含め理解し、記述することができる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		食品と環境の保健と私たち １．食品の安全と	○	○	○	a:食中毒の予防やごみのリサイクルなどについて、資料を調べたりする学習活動に取り組もうとする。	ワークシート 定期考査 その他成果物

		私たちの役割 ２．環境の保健と私たちの役割				b:アレルギー物質や食中毒の予防・対策を考え、配慮事項を分析するなどして説明することができる。 c:ごみの廃棄による環境への負荷を軽減するための知識や食品に関する安全性の情報を理解し、記述することができる。	
		働くことと健康 １．働くことと健康のかかわり ２．働き方と健康問題の変化	○	○	○	a:働くことは大変なことだけなのか、お金のためだけなのか、働くことで得るものにはどのようなことがあるかなどを学習しようとする。 b:働くことにより身体への疲労や精神的な負担と健康との関係性について、事例を挙げて対策を検討して説明することができる。 c:過重な労働により命を落とす事例がある社会において、労働に対する社会の考え方や配慮の実態や要望を認識し、説明することができる。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		労働災害と健康 １．労働災害とその防止 ２．安全管理と健康管理のしくみ	○	○	○	a:あらゆる労働災害が発生している現代社会で労働中の事故に対する対策や労働災害を減らすための安全管理についての学習活動に取り組もうとする。 b:職業病を減らすための対策にどのようなことが挙げられるか、さまざまな職業における事例を分析し傾向を把握しその対策を考え話し合うことができる。 c:労働に関する配慮事項を理解したうえで、労働災害に備えた保険制度も理解し労働に関する安全や健康管理の知識を記述できるようにする。	ワークシート 定期考査 その他成果物
		健康的な職業生活 １．職場における取り組み ２．日常生活における取り組み	○	○	○	a:職場における健康増進活動の普及やその取り組み例などについて、自身が労働することを想像しながら考え学習しようとする。 b:健康的に労働するために余暇の時間の使い方の現状を調べるとともに、自分たちはどのように余暇を過ごすかを考え話し合うことができる。 c:現代社会においてどのような健康増進活動があるのか、心身の健康を維持しながら騒動するための整備の知識を深め記述できるようにする。	ワークシート 定期考査 その他成果物

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　b：思考・判断　c：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）での全ての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けをする観点）については〇をつけている。